



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

Engel Fukushi  
Fukuoka net

No.64

2026 年10月号

ネット通信

# 花 便 り



## 目 次

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 第23回通常総会報告          | P 2     |
| 福岡市立特別支援学校での外部講師活動  | P 2     |
| 季節の花を楽しめる市役所花壇      | P 3     |
| アイランドシティ中央公園 園芸福祉の庭 | p 3     |
| 「一人一花ハッスル事業」        | P 4     |
| みんなで楽しんだワークテラス研修会   | P 4     |
| アサギマダラ舞う花壇作り        | P 5、P 6 |
| みなさんありがとうございました     | P 7     |
| 「園芸福祉の庭」と定例作業の様子    | P 7     |
| 新会員と新役員の紹介          | P 8     |
| 事務局からのお知らせ          | P 9     |

## 第23回園芸福祉ふくおかネット通常総会 黒瀬 恵子

5月24日（日）アイランドシティ中央公園「園芸福祉の庭」（福岡市東区）にある「体験学習施設ぐりんぐりん」のワークショップルームで、第23回通常総会を開催しました。

去年は、公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会より「第23回花と緑のまちづくり賞」を受賞しました。さらに、福岡市からは Fukuoka Flower Pre-Event ハンギングバスケットづくり参加者の皆様として「一人一花運動事業功労者」表彰を受け、これらの受賞は、会員一人ひとりにとって大きな励みとなりました。活動拠点である園芸福祉の庭をはじめ、市役所玄関前花壇の管理、一人一花サミット、ボタニカルライフスクエア一人一花ハッスル事業、特別支援学校での外部講師活動など、会員の活動の場は広がっています。会員一人ひとりがいきいきと活動できるよう、これからも園芸福祉の理念に沿って取り組んでいきましょう。



## 福岡市立特別支援学校での外部講師活動 北野 多美子

福岡市立特別支援学校「清水高等学園」でプランターの寄せ植えづくりを行いました。今回は暑さに強く、長い期間楽しめるセンニチコウ、ジニア、トレニア、アゲラタムを60cm標準プランターと野菜用の深型プランターに植え付けました。

生徒さん達は礼儀正しく、とても素直で、参観日のため保護者の方が見守る中、少し視線を気にしながらも、土作りから寄せ植え、最後の水やりまで一つひとつ確認しながら作業を進めました。

時折、学校生活の話を交わしたり、学年を超えて協力し合ったりしながら寄せ植えを完成させ、その達成感を味わうことができたのではないのでしょうか。



季節の花を楽しめる市役所花壇 黒瀬 恵子

一般社団法人福岡市造園建設業協会（以下「市造協」）が整備された福岡市役所玄関前花壇は、今年で管理開始から 9 年目となります。

この花壇では年 3 回、「花と蝶の憩いの場づくり」として、ボランティアを募り、一斉に花の植え替えを行っています。園芸福祉ふくおかネットは、「市造協」の方と一緒に準備作業から参加し、咲き終わった花の抜根や、新しく植える花の配置などを行っていましたが、今では花の配置を任されるようになってきました。

ボランティアの皆さんに植えていただいた花苗が順調に育ち、多くの来庁者や市民の目を楽しませるとともに、一人一花運動の輪が広がっていくよう、毎月火曜日に（月 4 回）、スタッフ 3 名で 2 時間の管理作業を行っています。



アイランドシティ中央公園 「園芸福祉の庭」 入船 真穂  
～サステナブルな土づくりと酷暑を乗り切る早朝灌水～

園芸福祉ふくおかネットでは、アイランドシティ中央公園にて年 2 回の花壇の植え替えと毎月 2 回の定例作業で管理活動を行っています。

今シーズンは 5 月 10 日（日）に、微生物資材「カルス NC-R」を使った土づくりからスタート！これまで花壇を彩ってくれた植物をその場で土にすき込んで肥料にする、サステナブルな命の循環に挑戦しました。



花便り 2026 年 10 月号

その後十分に馴染んだふかふかの土へ、5月31日（日）に植え込み作業を実施。会員同士でおしゃべりを楽しみながら植え付け、和気藹々とした時間となりました。



近年の猛暑は厳しく、今回の植え替えではより暑さに強い松葉ボタンやジニアを選定しましたが月2回の管理だけでは、夏越しが難しいという現実を実感しました。そこで当会では夏期限定の対策として週2回の早朝の灌水を始めました。楽しさの中にもリアルな課題と向き合い、知恵と迅速なケアで乗り越える実践例となりました。



### 「BLS 一人一花ハッスル事業」 吉松 里美



6月7日（日）ハーブスプレー作り。7月5日（日）アロマトリートメントオイル作りを福岡市植物園ボタニカルライフスクエア（BLS）に於いて行いました。

あいにくのお天気でしたが、ご家族連れ・カップル等にご参加いただきました。香りは勿論ですが、容器のデザインも工夫し、可愛く素敵な作品に仕上がりました。参加された方にも満足して頂き、スタッフも嬉しい気持ちになりました。

#### ハーブスプレー



アロマトリートメントオイル作りは今回が初めてで、事前に諫山さんに研修会をして頂き、実施することができました。ハーブスプレーも以前の研修会で溝口さんにご指導頂き、その後は何度も実施しております。会員の方の知識を頂きながら新しいことに取り組み、楽しく充実したイベントになりました♪



#### アロマトリートメントオイル



#### 自分の好きな香りでオイル作り



みんなで楽しんだワークテラス研修会 諫山 みどり



植物園で行っている「ハーブスプレー講習会」のレシピをもとに、内容をアレンジし6月28日（日）アイランドシティ中央公園（福岡市東区）の園芸福祉の庭のワークテラスで研修会を開催しました。

ハーブの香りや効用を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で学びを深めました。今回は、指先をやさしくケアするアロマトリートメントオイルを作りました。作り方はとても簡単で、ベースとなるスイートアーモンドオイルにお気に入りのアロマオイルを混ぜるだけです。



容器のマニキュアボトルには、カラフルなドライフラワーも入れ、見た目にも園芸福祉らしい温かさもプラスしました。指先からふんわり広がる香りに参加された皆さんにとって癒やしのひとときとなりました。



会員の活動報告 アサギマダラ舞う花壇作りスタート！

アサギマダラ舞う花壇を作ろう in 植物園

米倉 治美

宗像ホテルの敷地内で、旅する蝶「アサギマダラ花園」活動をされている親子がいたら知り 2025 年 6 月新留 等さん、かなさん(高校生)を訪ねました。羽根を広げた大きさが 10 cm ほどの浅葱色(あさぎ)の蝶アサギマダラは、ひらひらと舞いながら花の蜜を吸っていました。その周りには子どもや大人たちが集い、たくさんの笑顔に溢れていました。「この光景を植物園で見たい！」楽しいことを思い始めるとワクワクが止まらない私は、子どもたちが生き物への関心を持つきっかけとなる「アサギマダラ舞う花壇を作りたい！」と数日後、植物園に企画書を持って走っていました(笑)。私の思いに共感をしてくださった当時係長で、現在植物園の園長さんが春のメイン会場近くで花壇を作ることを許可してくださいました。



2025 年 9 月花壇活動スタート



師匠の新留さんに苗を提供していただき  
挿し木や株分け・管理等を習得



11/15 花壇作り



12/3 寒冷紗で防寒対策

スイゼンジナは「地上部が枯れると来春の開花は望めず、花が咲かないと、アサギマダラが来ない!」と師匠新留さんから呪文のように何度も云われ、枯らさないようにと必死でした。植物園内の花壇ということで見た目の事を悩みましたが、寒冷紗で覆うことを植物園事務所にご理解・協力をお願いしました。アサギマダラが「来るか、来ないか、誰にもわからない」。私たちはアサギマダラの好きな花を植えて来るのを信じて待つだけです。

2025 年冬越し、2026 年春を迎え暖かい日が続くと次々にスイゼンジナとシマフジバカマの花が咲き始め 6 月初旬のピーク時にはアサギマダラが 50 羽ほど飛来し、来園者のみなさんとひらひらと舞う姿を楽しみました。



スイゼンジナの花をこすり付けた  
子どもの指にアサギマダラが止ま  
った! 感動の瞬間です。



アサギマダラ飛来の中で水やりは  
癒されます。

みなさんありがとうございました 安武 亜季子



私がまちづくり協会に勤務し始めたのが2000年。その後みどり課に配属されたのが、14年前になります。みどり課に配属された時、園芸福祉ふくおかネットの花壇を見に、安重さんに連れて行ってもらいました。畜産を専攻していたので、花壇のこと、お花のことなど、何も知らない中、レイズドベッドの花壇を初めて見て、とても優しい花壇だなあと思ったことを覚えています。

私は緑のコーディネータの担当でしたので、園芸福祉に所属されているコーディネータさん達にもたくさんのお話を教えていただきました。いつも優しくお声をかけていただき、本当にありがとうございました！まだまだ一緒にやりたいこともあったのですが、退職という決断に至ってしまいました。

でも、また、何かお手伝いできることがあれば、いつでも連絡下さいね！せっかくのご縁が切れるのは寂しいので、また、遊びに行かせていただけたらと思っています。14年間、本当にありがとうございました！これからもどうぞよろしくお願い致します！

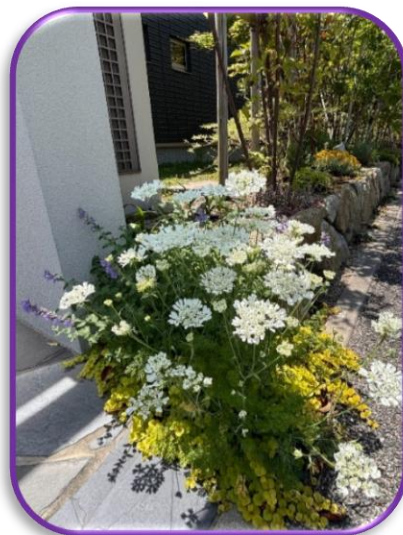


### 「園芸福祉の庭」と定例作業の様子



新会員紹介です ～はじめまして～ 高木 抄苗

はじめまして。以前から植物に興味があり、5月から花壇管理の活動に参加させていただいています。季節ごとに表情を変える花壇を、皆さんと一緒に楽しみながら育てていけたらと思っています。どうぞよろしくお願いします。(写真は満開のオルレアです)



新役員として よろしく申し上げます 溝口 孝夫

今年役員となりました溝口です。在職中は、なかなか会の活動に参加できませんでしたが、退職を機に、これから少しずつ活動に参加させていただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

これまではアイランドシティ中央公園内の園芸福祉の庭での活動が中心でしたが、今までの経験を生かし、これからは地域の公民館での園芸活動や農に関わる活動にも参加していければと思っています。



有機資材での土作り



地域の方と園芸活動

## 事務局からのお知らせ

### 園芸福祉の庭 定例作業のお知らせ

#### ●定例作業日/第2月曜日・最終日曜日

(※雨天の時は、次週に変更です)

10時～12時(6月～10月は9時～11時)

作業日の天候(荒天、気象災害)では、中止もあります。

熱中症等には十分注意して作業をします。

※5月と11月は、第2日曜日土づくり、最終日曜日、植え付け

※12月は、第3日曜日が作業日となります。

#### ●場所：アイランドシティ中央公園「園芸福祉の庭」です。

福岡市東区香椎照葉4丁目

#### ●作業内容：花壇の維持管理、花の植栽や除草、灌水などの手入れ

作業を2時間程度実施しています。

お花に癒やされて、とっても楽しいですよー♪

#### 園芸福祉ふくおかネット事務局

事務局所在地：福岡市南区屋形原2-40-6-1

E-mail：[engeifukusi.fukuoka@gmail.com](mailto:engeifukusi.fukuoka@gmail.com)

お問い合わせ：TEL 090-5020-8758(北野)

Fax 092-553-8066

